



REPUBLIC OF
GAMERS

ROG SWIFT PG35V

ASUS

HDMI
HIGH DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

第 1 版

2019 年 5 月

Copyright © 2019 ASUSTeK COMPUTER INC. 版權所有。

購入者がドキュメントをバックアップの目的に保管する場合を除き、本マニュアルの内容は、記載されている製品およびソフトウェアを含み、いかなる部分も、ASUSTeK COMPUTER INC. (「ASUS」) の書面による許諾を受けることなく、どのような形態であっても、複製、転送、転載、検索システムに保管、他の言語に翻訳することは禁じられています。

次の場合は製品保証またはサービスの対象外となります：(1) ASUS の書面による承認なく製品を修理、変更、改造した場合、または (2) 製品のシリアル番号が読めなかったり紛失した場合。

ASUS は本マニュアルを現状のまま配布し、商品性や特定目的への適合性を含む一切の明示的あるいは黙示的保証はいたしかねます。本マニュアルまたは製品の故障が原因による損害の可能性について ASUS が報告を受けていた場合を含み、いかなる場合も、ASUS、同社の取締役、執行役員、従業員、販売店は、損失、事業損失、使用やデータの損失、事業の中断などの損害を含む一切の間接損害、特別損害、付随的損害、派生的損害に対し、責任を負いかねます。

本マニュアルに記載されている仕様と情報は情報提供を目的としたものであり、予告なしに変更されることがあり、ASUS の責任とは見なされません。ASUS は、本マニュアルに記載された製品およびソフトウェアを含み、本マニュアルに記載された一切の間違いや不正確性について責任を負いかねます。

本マニュアルに記載された製品および会社名は、該当する会社の登録商標または著作権を有する場合があります。侵害することなく、指示および表示、所有者の利益にのみ使用します。

目次

ご注意	iv
安全情報	v
お手入れ方法	vi
Takeback Services	vii
第 1 章：製品の説明	
1.1 はじめに！	1-1
1.2 同梱されているもの	1-1
各部の説明	1-2
1.3.1 前面図	1-2
1.3.2 後面図	1-3
1.3.3 GamePlus 機能	1-5
1.3.4 サウンドホットキーの使い方	1-6
1.3.5 G-SYNC HDR	1-6
第 2 章：設定	
2.1 モニターのアーム / ベースを組み立てる	2-1
2.2 ケーブル管理	2-3
2.3 モニターを調整する	2-4
2.4 アームを取り外す (VESA 規格壁取り付け用)	2-5
2.5 ケーブルを接続する	2-6
2.6 モニターの電源を入れる	2-6
第 3 章：一般説明	
3.1 OSD (スクリーン表示) メニュー	3-1
3.1.1 設定の仕方	3-1
3.1.2 OSD 機能の説明	3-1
3.2 Aura	3-8
3.3 仕様の要約	3-9
3.4 アウトライン寸法	3-11
3.5 トラブルシューティング (よくあるご質問)	3-12

ご注意

米国連邦通信委員会 (FCC) 宣言

本製品は、FCC 基準パート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に規定されません。

- 電波障害を起こさないこと、
- 誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

本装置は、FCC 基準パート 15 に準ずるクラス B のデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。これらの制限事項は、住宅地域で使用した場合に生じる可能性のある電磁障害を規制するために制定されたものです。本装置は高周波エネルギーを生成および使用し、また放射する可能性があるため、指示に従って正しく設置しない場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。しかしながら、特定の設置状況においては電波障害を起こさないという保証はありません。本装置がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本装置の電源をオン/オフしてみます。受信障害が発生している場合には、以下の方法で受信障害を改善することをお勧めします。

- 受信アンテナの方向または設置位置を変える。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 本装置を別の電源に接続してください。
- 販売店やラジオ / ビデオの専門技術者に問い合わせる。



FCC 規制への準拠を確実にするには、シールドされたケーブルを使ってモニターをグラフィックスカードに接続する必要があります。FCC 準拠に責任を持つ第三者からの明確な許可を受けることなく、本体に承認されていない変更や改造が行われた場合には、本装置を使用する権利が規制される場合があります。

カナダ通信省宣言

本デジタル機器は、カナダ通信省の電波障害規制に定められたデジタル機器の無線雑音放出に対するクラス B 制限に適合しています。

本クラス B デジタル機器はカナダ ICES-003 に準拠します。

This Class B digital apparatus meets all requirements of the Canadian Interference - Causing Equipment Regulations.

Cet appareil numérique de la classe B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

EAC

安全情報

- ・ モニターをセットアップする前に、同梱されている説明書をすべて熟読ください。
- ・ 火災や感電を避けるために、モニターは雨や湿気にさらさないでください。
- ・ モニターキャビネットは開けないでください。モニター内の高電圧で大怪我をする危険があります。
- ・ 電源の故障はご自分で修理しないでください。資格のあるサービス担当技師または小売店までご相談ください。
- ・ 製品を使用する前に、すべてのケーブルが正しく接続されていること、および電源ケーブルに破損がないことを確認します。破損がある場合は直ちに販売店までご連絡ください。
- ・ キャビネットの背面や上部のスロットや開口部は通気用です。スロットは塞がないでください。正しく換気されている場合を除き、本製品を暖房器具やその他の熱を発生するもののそばに置かないでください。
- ・ モニターはラベルに表示されている電源タイプでのみご使用ください。ご自宅に供給されている電源タイプが分からない場合は、販売店または地域の電力会社までお問い合わせください。
- ・ お住まいの地域の電源規格に適合する電源プラグをお使いください。
- ・ 電源ストリップや延長コードに負荷を掛け過ぎないようにします。過負荷は火災や感電の原因になることがあります。
- ・ 埃、湿度、高温は避けてください。モニターは濡れる可能性がある場所には置かないでください。モニターは安定した場所に設置します。
- ・ 雷や長期間使用しない場合は、ユニットの電源を抜きます。これにより電力サージによる破損を防ぎます。
- ・ モニターキャビネットのスロットに固形物や液体を入れしないでください。
- ・ モニターが正しく動作するように、100～240V AC 間の正しく設定されたコンセントの付いた UL 規格のコンピュータでのみ使用してください。
- ・ モニターに技術的な問題が発生した場合は、資格のある技師または小売店までご相談ください。
- ・ 音量調整やイコライザーを中心設定からずらすと、イヤフォン/ヘッドフォンの出力電圧が上がるため、音圧レベルも上がります。
- ・ 付属のアダプタは本機専用です。他の製品にはお使いにならないでください。このデバイスには、次のいずれかの電源が付属しています。
- 製造元：Delta Electronics Inc.。モデル：ADP-280BB B



X 印の付いたごみ箱の記号は、製品（電気・電子機器、水銀を含むボタン式バッテリー）を家庭ごみと一緒に廃棄してはいけないことを示しています。電気製品の廃棄については、地方自治体の規制を確認してください。

お手入れ方法

- モニターを持ち上げたり位置を変えたりする前に、ケーブルと電源コードを取り外すことをお勧めします。モニターを配置する際は、正しい手順で持ち上げます。モニターを持ち上げたり運ぶ際には、モニターの端をつかみます。スタンドやコードを持ってディスプレイを持ち上げないでください。
- お手入れ。モニターの電源を切って電源コードを取り外します。モニターの表面は、リンフリーで研磨剤を付けてない布を使って拭いてください。頑固な汚れは、マイルドなクリーナーで湿らせた布で取り除いてください。
- アルコールやアセトンを含むクリーナーは使用しないでください。液晶画面用のクリーナーをお使いください。クリーナーを直接画面にスプレーしないでください。モニターの内部に液体が入り、感電の原因になることがあります。

次のような症状はモニターの故障ではありません：

- 蛍光灯の特性により最初に使用する際に画面がちらつくことがあります。電源スイッチをオフにして、再度オンにして、ちらつきが消えることを確認します。
- ご使用のデスクトップの模様により、画面の明るさがわずかに不均一に見える場合があります。
- 同じ画面を数時間表示した後で画像を切り替えると、前の画面の残像が残ることがあります。画面はゆっくりと回復します。または、電源スイッチを数時間切ってください。
- 画面が黒くなったり点滅する場合や動作しない場合は、販売店またはサービスセンターで修理してください。画面はご自分で修理しないでください。

本ガイドで使用する記号の意味



警告：怪我を防止するための情報です。



注意：コンポーネントの破損を防止するための情報です。



重要：遵守しなければならない情報です。



注記：アドバイスと追加情報です。

詳細情報について

製品とソフトウェアの最新情報については下記をご覧ください。

1. ASUS Web サイト

ASUS Web サイトでは、ASUS ハードウェアおよびソフトウェア製品について世界中に最新情報を提供しております。<http://www.asus.com> を参照してください。

2. その他のドキュメント

製品には、販売店が添付したドキュメントが同梱されていることがあります。そのようなドキュメントは標準パッケージには含まれていません。

Takeback Services

ASUS recycling and takeback programs come from our commitment to the highest standards for protecting our environment. We believe in providing solutions for our customers to be able to responsibly recycle our products, batteries and other components as well as the packaging materials.

Please go to <http://csr.asus.com/english/Takeback.htm> for detail recycling information in different region.

1.1 はじめに！

ASUS® 液晶モニターをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

ASUS の最新のワイドスクリーン液晶モニターは、大視野角のクリアで鮮明な画面とさまざまな機能で、より一層見やすくなりました。

これらの各種機能で、便利で快適なビジュアル体験を心ゆくまでお楽しみください。

1.2 同梱されているもの

パッケージに次の項目が揃っていることを確認してください。

- ✓ 液晶モニター
- ✓ モニターの台
- ✓ クイックスタートガイド
- ✓ 保証書カード
- ✓ 電源アダプタ
- ✓ 電源コード
- ✓ DP ケーブル
- ✓ HDMI ケーブル
- ✓ USB ケーブル
- ✓ LED 投射カバーと変更可能なフィルム
- ✓ 入力ポートカバー
- ✓ 壁取り付け用ネジ
- ✓ カラー校正テストレポート
- ✓ ROG ウェルカムカード



破損しているものや入っていないものがある場合は、直ちに小売店までご連絡ください。



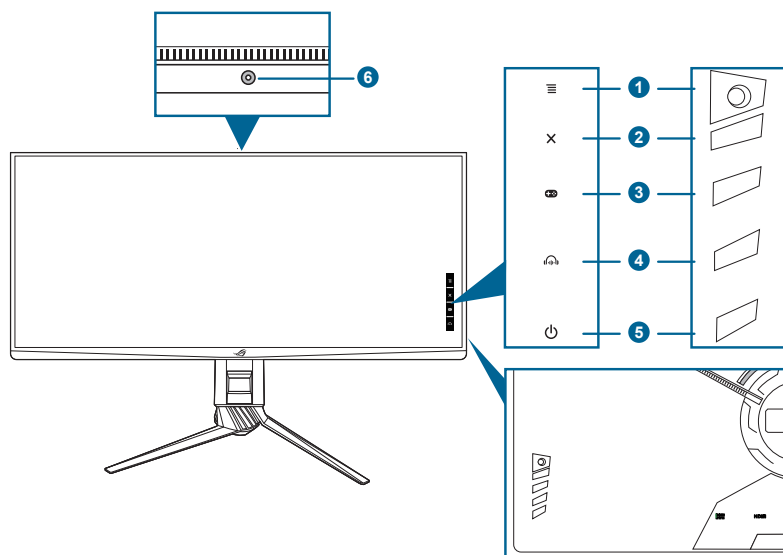
リアカバーとスタンドの照明をオンにしたい場合は、「AURA & LIGHT IN MOTION」と言うメッセージが表示されたら「オン」を選択してください。一旦無効にしたこの機能を再度有効にするには、OSD メニューからオンにしてください。
















約 12 分たっても信号が検出されなければ、液晶ディスプレイは自動的に省エネモードに入ります。

各部の説明

1.3.1 前面図



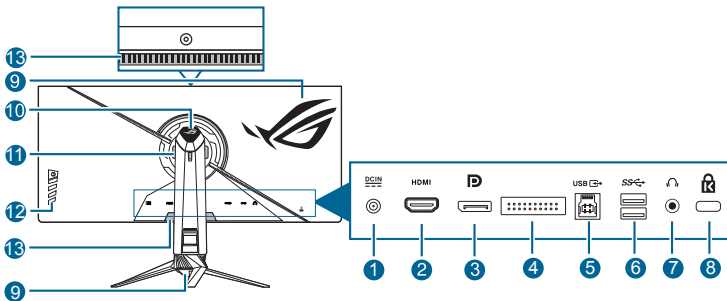
1.  ( 5方向) ボタン
 - OSD メニューをオンにします。選択した OSD メニューアイテムを実行します。
 - 値を増減したり、選択を上/下/左/右に移動します。
 - モニターがスタンバイモードに入ったときに OSD メニューをオンにするか、「信号入力なし」というメッセージが表示されます。
2.  ボタン
 - OSD メニューアイテムを終了します。
 - 5 秒間長押しすると、キーのロック機能のオンとオフが切り替わります。
 - モニターがスタンバイモードに入ったときに OSD メニューをオンにするか、「信号入力なし」というメッセージが表示されます。
3.  ボタン
 - GamePlus ホットキー。  () ボタンを上下に動かして選択し、  () を押して機能を確定します。
 - モニターがスタンバイモードに入ったときに OSD メニューをオンにするか、「信号入力なし」というメッセージが表示されます。

4.  ボタン
 - サウンドホットキー。  () ボタンを上下に動かして選択し、  () を押して機能を確定します。
 - モニターがスタンバイモードに入ったときに OSD メニューをオンにするか、「信号入力なし」というメッセージが表示されます。
5. 電源ボタン/電源インジケータ
 - モニターの電源をオン/オフにします。
 - 電源インジケータの色定義は次の表のとおりです。

ステータス	説明
白	オン
橙色に点滅	スタンバイモードに入る
橙色	スタンバイモード/信号なし
オフ	オフ
緑	HDR
赤	G-SYNC

6. 環境照明センサーです。

1.3.2 後面図



1. **DC-IN ポートです。** このポートは電源コードを接続します。



重要:本製品付属のACアダプターおよび/または電源コード以外で本機に電力を供給しないでください。
 付属のACアダプターおよび/または電源コードを他の製品に使用しないでください。故障・事故の原因となります。

2. **HDMI ポート。** HDMI 対応デバイスと接続します。
3. **DisplayPort。** このポートは DisplayPort 対応デバイスを接続するためのものです。
4. **サービス担当者専用。**

5. **USB 3.0 アップストリームポート。**このポートは、USB アップストリームケーブルに接続するためのものです。接続により、モニターの USB ポートが有効になります。
6. **USB 3.0 ダウンストリームポート。**これらのポートは USB キーボード / マウス、USB フラッシュドライブなどの、USB デバイスに接続するためのものです。
7. **イヤフォンジャック。**このポートは、HDMI/DisplayPort ケーブルまたは USB ケーブルが接続されているときにしか使用できません。
8. **ケンジントンロックスロット。**
9. **AURA RGB/AURA Sync (AURA ソフトウェアにて操作)。**
10. **照明モーション。**
11. **通気 (吸気)。**



モニターの通気口を塞がないでください。熱が内部にこもるとモニターの寿命が短くなるだけでなく、危険です。

12. **コントロールボタン。**
13. **通気 (排気)。**










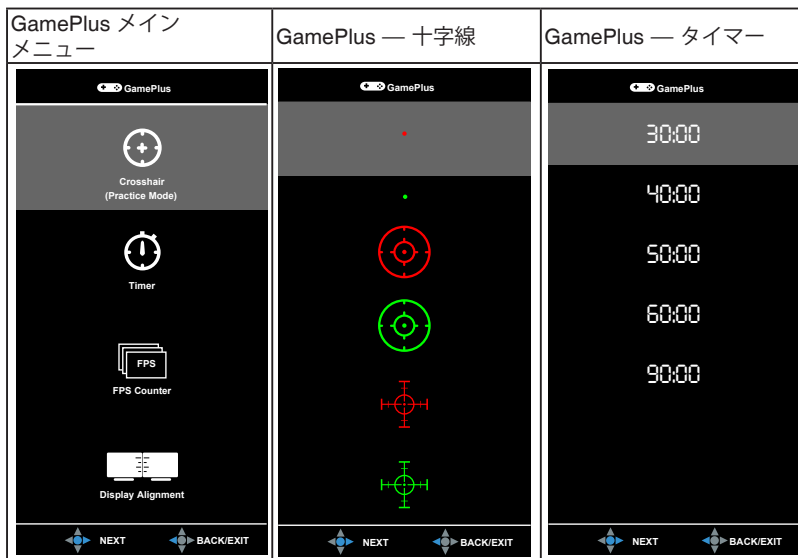
モニターの通気口を塞がないでください。熱が内部にこもるとモニターの寿命が短くなるだけでなく、危険です。

1.3.3 GamePlus 機能

GamePlus 機能にはツールキットが備えられていますので、楽しむゲームのタイプによって、より高度なゲーム環境を実現できます。6つの十字オプションを持つ十字オーバーレイを使うと、ゲームに最適なオプションを選択できます。また、ディスプレイの左側に配置できるタイマーもありますので、経過時間を確認することができます。さらに、FPS（1秒あたりのフレーム数）カウンターにより、ゲームがどれほどスムーズに実行されているかを知ることができます。ディスプレイ整列を活用すると、複数のモニターを完璧に配置できるように、スクリーンの4辺に配置線が表示されます。

GamePlus を有効にする：

1. GamePlus ホットキーを押します。
2.  ボタンを上下に動かして機能を選択します。
3.  ボタンを押すか、 ボタンを右に動かして選択した機能を確定します。その後、 ボタンを上下に動かして設定をナビゲートします。 ボタンを左に動かして戻る、切る、または終了します。
4. 選択したい設定を強調表示して、 ボタンを押すとアクティベートできます。 ボタンを押すと無効になります。



1.3.4 サウンドホットキーの使い方

オーディオ入力源には 2 種類があり、USB ケーブルか、HDMI/DisplayPort ケーブルのいずれかを使用します。サウンドホットキーを押すと、オーディオ入力源を決定し、音量を調整するためのサウンド設定が表示されます。

- **オーディオ入力源**：USB (Hi-Res 対応) または HDMI/DP のいずれかを選択できます。
 - * **USB (ヘッドセット/Hi-Res 対応)**：高音質再生に対応します。USB ケーブルをモニターのアップストリームポートに接続して、モニターと入力源となるデバイスを接続します。相当する出力パスを接続した ROG ゲーミングディスプレイ オーディオデバイスでも選択する必要があります。
 - * **HDMI/DP**：音声は映像信号と一緒に HDMI/DP ケーブルに流れます。
- **ボリューム**：モニターのボリュームを調整するには、**≡ (📏)** ボタンを上/下に動かします。



1.3.5 G-SYNC HDR

本製品は HDR フォーマットに対応します。HDR コンテンツが検出されると「HDR オン」というメッセージが表示され、OSD メニューが開きます。



- HDR コンテンツを表示しているときには、次の機能は使用できません：GameVisual、ガンマ、ダークブースト、可変バックライトの「オフ」、自動 SDR 輝度調整。
- GTX1070、GTX1080、GTX1080 Ti 以上のような NVIDIA Pascal GPU グラフィックスカードが必要です。

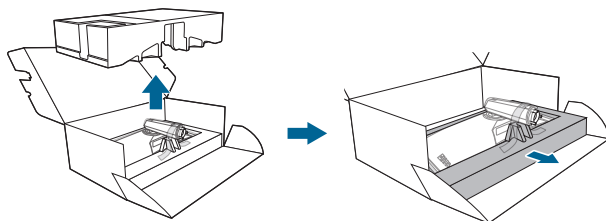
2.1 モニターのアーム / ベースを組み立てる



スタンドを取り付けるまでは、モニターを箱から取り出さないでください。

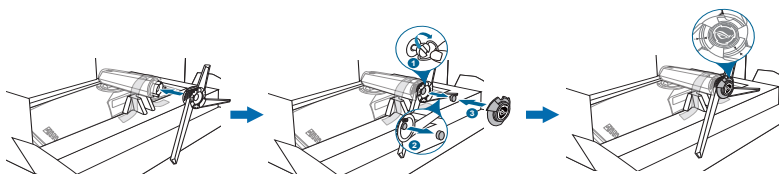
モニターのベースを組み立てるには、以下の手順に従います。

1. 箱を開けたら、発砲スチロールを取り出してください。(図 1)



(図 1)

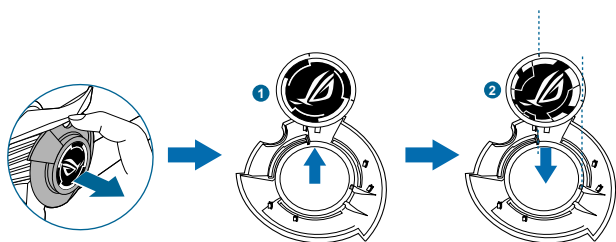
2. ベースをアームにはめ込み、プラスチック製のキャップを外して LED 投写カバーをスタンドに取り付けます。(図 2)



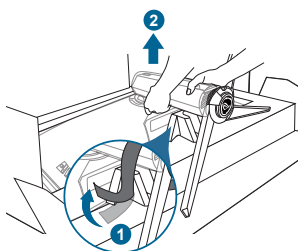
(図 2)



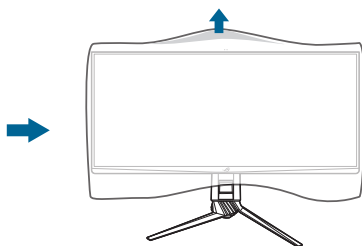
LED 投射カバーのフィルムを変更するには、下の図をご覧ください。



3. スタンドを固定しているテープをはがし、モニターをまっすぐに置いてください。(図3)
4. モニターからカバーを外します。(図4)



(図3)



(図4)

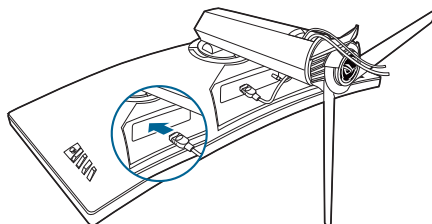


モニターを持ち上げる際は、スクリーンに圧力をかけないようにしてください。モニターが滑り落ちたり、モニターを落としたりしないよう、しっかりと持ってください。

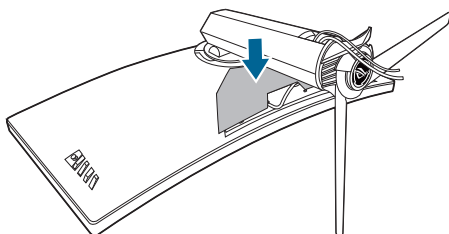
2.2 ケーブル管理

出入ポートカバーを利用すると、ケーブルを整理することができます。

- ケーブルの整理

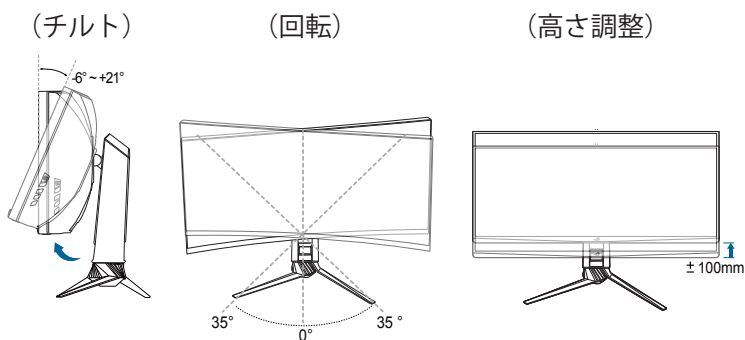


- 出入ポートカバーを使う：カバーは取り外しが可能です。



2.3 モニターを調整する

- 最適な表示のために、モニターの正面を見てから、最も見やすくなるようにモニターの角度を調整することをお勧めします。
- 角度を変えているとき、スタンドを持ち、モニターが落ちることを防ぎます。
- 推奨する調整角度は、+21° から -6°（縦方向） / +35° から -35°（横方向） / ±100 mm（高さ）です。



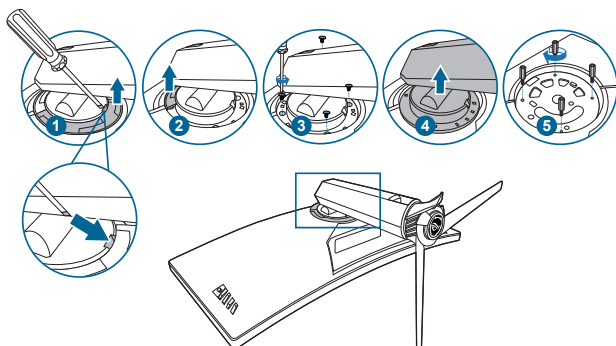
視野角を変更する際にはモニターが多少揺れますが、これは通常の動作です。

2.4 アームを取り外す (VESA 規格壁取り付け用)

このモニターを取り外し可能アームは、VESA 規格壁取り付け用に特別に設計されています。

アームの取り外し：

1. モニター面の正面を下にしてテーブルの上に置きます。
2. ドライバを使ってモニターとアームの接続部にあるカバーを外します。
3. モニターの背面にある 4 個のネジを緩めて、アーム/ベースを外します。
4. 壁取り付け用ネジを締めます。



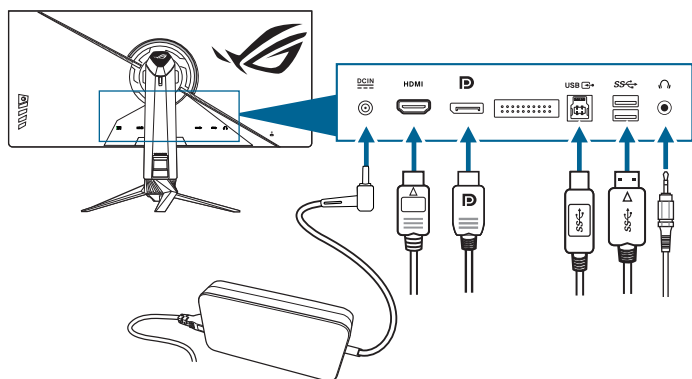
モニターの破損を防ぐために、柔らかい布を掛けたテーブルの上に置くことをお勧めします。



- VESA 壁取り付けキット (100 x 100 mm) は別売です。
- 22.7kg 以上の重量 / 荷重を持つ UL 指定の壁取り付けブラケットのみを使用してください (ねじ寸法：M4 x 10 mm)

2.5 ケーブルを接続する

次の指示に従ってケーブルを接続します。



- **電源コードの接続：**
 - a. 電源アダプタをモニターの DC IN 入力にしっかり接続します。
 - b. 電源コードの片方の端を電源アダプタに、もう片方の端をコンセントに接続します。
- **DisplayPort/HDMI ケーブルの接続：**
 - a. DisplayPort/HDMI ケーブルの一方の端をモニターの DisplayPort/HDMI ポートに接続します。
 - b. DisplayPort/HDMI ケーブルをコンピュータの DisplayPort/HDMI ポートに接続します。
- **イヤフォンを使う：**プラグタイプの端子をモニターのイヤフォン ジャックに挿入します。
- **USB 3.0 ポートを使う：**付属の USB 3.0 ケーブルを使用して、USB アップストリームケーブルの小さい方の端（タイプ B）をモニターの USB アップストリームポートに差し込み、大きい方の端（タイプ A）をコンピュータの USB 3.0 ポートに差し込みます。コンピュータに最新の Windows 7/Windows 8.1/Windows 10 オペレーティングシステムがインストールされていることを確認してください。これにより、モニターの USB ポートを使用できるようになります。

2.6 モニターの電源を入れる


















電源ボタンを押します。電源ボタンの位置については 1-3 ページを参照してください。電源インジケータが白く点灯し、モニターの電源が入ります。



3.1 OSD（スクリーン表示）メニュー

3.1.1 設定の仕方





1.  () ボタンを押して OSD メニューを有効にします。
2.  () ボタンを上/下に動かすと、他の機能を見ることができます。選択したい設定を強調表示して、 () ボタンを押すとアクティベートできます。選択した機能にサブメニューがある場合は、 () ボタンを上下に動かしてサブメニュー機能をナビゲートします。希望するサブメニュー機能を強調表示し、 () ボタンを押すか、 () ボタンを右に動かして有効にします。
3.  () ボタンを上下に動かして選択した機能の設定を変更します。
4. 終了して OSD メニューを保存するには、OSD メニューが消えるまで  ボタンを繰り返し押すか、 () ボタンを左に動かします。他の機能を調整するには、ステップ 1～3 を繰り返します。

3.1.2 OSD 機能の説明

1. Over Clocking

これは、最大リフレッシュレートを有効にする機能です。



- **Max Refresh Rate 200 Hz**：最大リフレッシュレート200Hz を選択できます（DisplayPort 入力専用）。リフレッシュレートを選択した後は、 () ボタンを 2 回押して設定をアクティベートします。



- この機能は、色域が YUV422、または 8-bit 以下の色深度の RGB/YUV444 でのみ使用できます。
- 再起動後、NVIDIA コントロールパネルで有効化することで、新しい最大リフレッシュレートをテストしてください。画像が表示されない場合は、DP ケーブルを取り外し、モニターの OSD を使って、もう一度、より安全な最大リフレッシュレートをお試しください。

2. ブルーライト低減

この機能では、ブルーライト低減レベルを調整できます。



- **レベル 0**：変更なし。
- **レベル 1~4**：レベルが高くなるほど、ブルーライトの量が少なくなります。ブルーライト低減を有効にすると、レースモードのデフォルト値が自動的にインポートされます。レベル 1 からレベル 3 の間では、ユーザーが調整できる機能は明るさです。レベル 4 は最適化された設定です。TUV 低ブルーライト認証に準拠しています。明るさはユーザーが調整することはできません。



目の疲れを軽減するためには、次のアドバイスを参考にしてください。

- 長時間コンピュータの前に座っている場合は、時々休憩を入れてください。コンピュータを 1 時間連続操作した後は、短い休憩（5 分以上）を取ってください。1 回長い休憩を取るよりも、何度か短い休憩を取る方が効果的です。
- 目の疲れやドライアイを防止するには、定期的に遠くにある物を見つめて目を休めてください。
- 目の体操をすると、目の疲れを軽減できます。次に紹介する体操を時々行ってください。目の疲れがとれないときには、病院を受診してください。目の体操：(1) 目を上下に動かす (2) 目をゆっくりと回す (3) 目を対角状に動かす。
- 強いブルーライトは目の疲れや AMD（加齢性黄斑変性症）を誘発します。ブルーライト低減をご使用になると、70%（最大）のブルーライトを削減して CVS（コンピュータ視覚症候群）を防止することができます。

3. GameVisual

この機能には 6 つのサブ機能があり、お好みに合わせて選択いただけます。各モードにはリセット選択があり、設定を維持したり、プリセットモードに戻ることができるようになっています。



- **シーンモード**：GameVisual™ Video インテリジェンス技術で風景画像を表示したいときに適しています。
- **レースモード**：GameVisual™ Video インテリジェンス技術でレースゲームを楽しみたいときに適しています。
- **映画モード**：GameVisual™ Video インテリジェンス技術でムービーを鑑賞したいときに適しています。
- **RTS/RPG モード**：GameVisual™ Video インテリジェンス技術で RTS (Real-Time Strategy)/RPG (Role-Playing Game) を楽しみたいときに適しています。
- **FPS モード**：GameVisual™ Video インテリジェンス技術でファーストパーソンシューティングゲームを楽しみたいときに適しています。
- **sRGB モード**：PC から画像やグラフィックを表示したいときに適しています。



- レースモードでは、次の機能はユーザーが設定することはできません：彩度。
- sRGB モードでは、次の機能はユーザーが設定することはできません：彩度、カラー、明るさ、コントラスト。

4. 色

このメニューからは、色関連の設定を行います。



- **明るさ**：調整範囲は 0 ~ 100 です。
HDR が有効のとき、**明るさはピークホワイト（ニト）1000**に変わり、**参照ホワイト（ニト）は SDR および HDR モードでは調整できなくなります。**
- **コントラスト**：調整範囲は 0 ~ 100 です。
- **カラー**：冷たい、通常、暖かい、ユーザーモードの 4 つの色モードがあります。
- **ガンマ**：カラーモードを 1.8、2.0、2.2、2.4、2.6 に設定します。

5. 画像

このメニューからは、画像関連の設定を行います。



- **OD**：LCD パネルのグレーレベル応答時間を短縮化します。最大、通常、オフを含む 3 つのモードがあります。
- **ダークブースト**：ダークカラー強化は、モニターのガンマ曲線を調整して暗色を鮮明にし、暗いシーンや被写体を見やすくします。
- **可変バックライト**：可変バックライトの操作を有効または無効にします。選択肢は高速（ゲーミングに適しています）、中、ゆっくり（ビジネス向けまたは文字編集に適しています）。

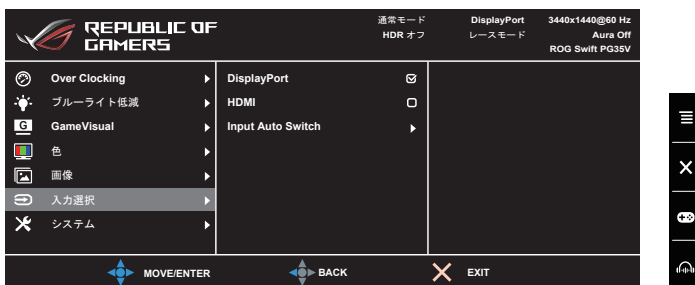


この機能を有効にすると、背景が暗いとき若干ハロー効果が生じます。これは正常な現象であり故障ではありません。

- **自動黒レベル**：環境の明るさに応じて黒レベルを上げ、見やすいようにグレイのシェードを広げます。
- **アスペクトコントロール**：アスペクト比をフル画面、アスペクト、1:1 に調整します。

6. 入力選択

これは好きな入力源を選択し、入力自動切り替えのオン/オフを切り替えます。



7. システム

システムの調整ができます。



- **言語**：20 の言語（英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、ポルトガル語、ロシア語、チェコ語、クロアチア語、ポーランド語、ルーマニア語、ハンガリー語、トルコ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語、タイ語、インドネシア語）。
- **照明モーション**：スタンドの照明の輝度レベルを選択します。調整可能な範囲は、レベル 0 から 3 です。
- **Aura Sync**：対応するすべてのデバイスで Aura RGB 照明効果を同期できる、Aura 同期機能をオン/オフにします。
- **Aura RGB**：モニターの Aura RGB 照明効果を選択し、その照明効果の設定を変更できます。Aura RGB 照明効果をオフにするには、「オフ」を選択します。



- Aura Sync 機能をオンに設定すると、Aura RGB 機能は使用できなくなります。
- 照明効果をお使いのコンピュータからカスタマイズする方法については、3.2 Aura をご参照ください。

- **メニュー位置**：OSD の水平位置と垂直位置を調整します。
- **透明**：OSD の背景を不透明から透明まで調整します。
- **メニュー タイムアウト**：メニュー タイムアウトを 10 ~ 120 秒の範囲で調整します。
- **キーのロック**：すべての機能キーを無効にします。5 秒以上 **X** を押すと、キーのロックが解除されます。
- **情報**：モニター情報を表示します。
- **サウンド**：
 - * **ボリューム**：調整範囲は 0 ~ 100 です。
 - * **USB (Hi-Res 対応)**：デフォルト値は「オフ」です。
 - * **ミュート**：モニターの音源をオン/オフにします。
- **DisplayPort ディープスリープ**：DisplayPort ポートをディープスリープモードにします。
- **HDMI ディープスリープ**：HDMI ポートをディープスリープモードにします。



モニターがディープスリープから復帰しない場合は、次のいずれかの操作を行ってください。

- モニターのボタンをどれでも押してください（電源ボタン以外）。
- ディープスリープ機能を無効にします。（ファンはスタンバイモードとオフモードでも必要であれば作動し続けます）

- **ECO Mode**：電力消費量を低減します。



ECO Mode は画質を下げて電力使用量を最小化します。画質を上げたい場合は、この機能をオフにしてください（推奨）。

- **自動 SDR 輝度調整**：ディスプレイの輝度と環境照明の変化を同期させます。



HDR10 はコンテンツが絶対ニトレベルを定義する絶対標準であるため、HDR モードでは自動 SDR 輝度調整はご使用いただけません。


- **警告メッセージ (HDR)**：HDR モードで警告メッセージをオン/オフにします。
- **DP SDR YCbCr sRGB Gamma**：「オン」は sRGB ガンマ曲線で、「オフ」は BT.1886 ガンマ曲線です。

- **HDMI SDR YCbCr sRGB Gamma** : 「オン」は sRGB ガンマ曲線で、「オフ」は BT.1886 ガンマ曲線です。ムービースタジオのマスタリングディスプレイにぴったりです。
- **SDR 入力を表示** : Microsoft ベースのシステムをお使いの場合は、「sRGB」をお勧めします。Mac OS システムをお使いの場合は、「色域拡大」をお勧めします。
- **すべてのリセット** : 「はい」でデフォルト設定を復元できます。

3.2 Aura

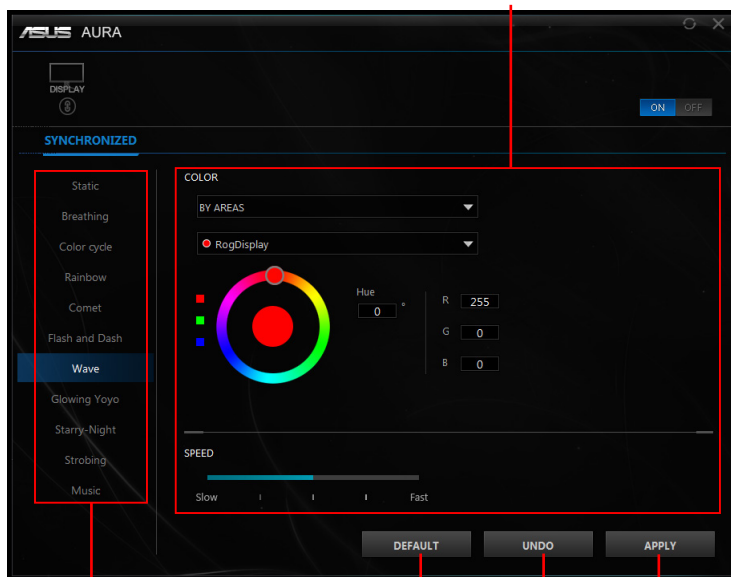
AURA とは、モニター、マザーボード、グラフィックカード、デスクトップ PC など、対応するデバイスでカラフルな LED を制御するためのソフトウェアプログラムです。Aura ではこれらのデバイスの RGB LED の色を調整し、別の照明効果を選択できます。これらを調整すると、LED の色を調整することもできます。

Aura を有効にする：

1. OSD メニューで **Aura Sync** 機能を有効にします。
2. モニターの USB 3.0 アップストリーム ポートとコンピュータの USB ポートを接続します。
3. AURA をインストールし、コンピュータを再起動します。
4. デスクトップ上の AURA プログラムアイコン  をダブルクリックします。

AURA プログラムの機能については、下図をご参照ください。

AURA 照明オプションの調整



システムの電源を入れた後、
AURA 照明効果を選択します。

初期値が有効にな
ります。

変更内容を適用
します。

変更内容を基に戻します。



- モニターとコンピュータの間の USB アップストリーム接続が切断された場合は、モニターの USB 3.0 アップストリーム ポートをコンピュータに再度接続してからコンピュータを再起動すると、Aura 機能を再開できます。
- 詳細は、<https://www.asus.com/campaign/aura> をご覧ください。

3.3 仕様の要約

パネルタイプ	TFT LCD
パネルサイズ	35.03" (21:9、88.98 cm) ワイド画面
最大解像度	3440 x 1440
ピクセルピッチ	0.2382 mm x 0.2402 mm
明るさ (標準)	1000 cd/m ² (ピーク /HDR オン)
コントラスト比 (標準)	2500:1
表示角度 (H/V) CR>10	178°/178°
画面の色数	1670 万色
応答時間	2 ms (グレイからグレイ)
カラーの選択	4 つのカラー
アナログ入力	なし
デジタル入力	DisplayPort v1.4 x 1、HDMI v2.0 x 1
イヤフォンジャック	あり
オーディオ入力	なし
スピーカー (内蔵)	なし
USB 3.0 ポート	アップストリーム x 1、ダウンストリーム x 2
色	黒
電源 LED	白 (オン) / 橙色 (スタンバイ) / 赤 (G-Sync)/ 緑 (HDR)
チルト	+21° ~ -6°
回転	+35° ~ -35°
高さ調整	100 mm
VESA 規格壁マウント	100 x 100 mm
ケンジントンロック	あり
電圧定格	AC : 100 ~ 240 V DC : 20V、14A (AC アダプタ)
消費電力	電源オン : < 280 W、スタンバイ : < 0.5 W、 電源オフ : < 0.5 W
温度 (動作時)	0°C ~ 40°C
温度 (非動作時)	-20°C ~ +60°C
寸法 (幅 x 高さ x 奥行き)	833 mm x 549 mm x 306 mm (最高) 833 mm x 449 mm x 306 mm (最低) 986 mm x 587 mm x 322 mm (パッケージ)
重量 (およそ)	10.5 kg (スタンド含まず)、13.6 kg (純量)、 20.4 kg (総量)

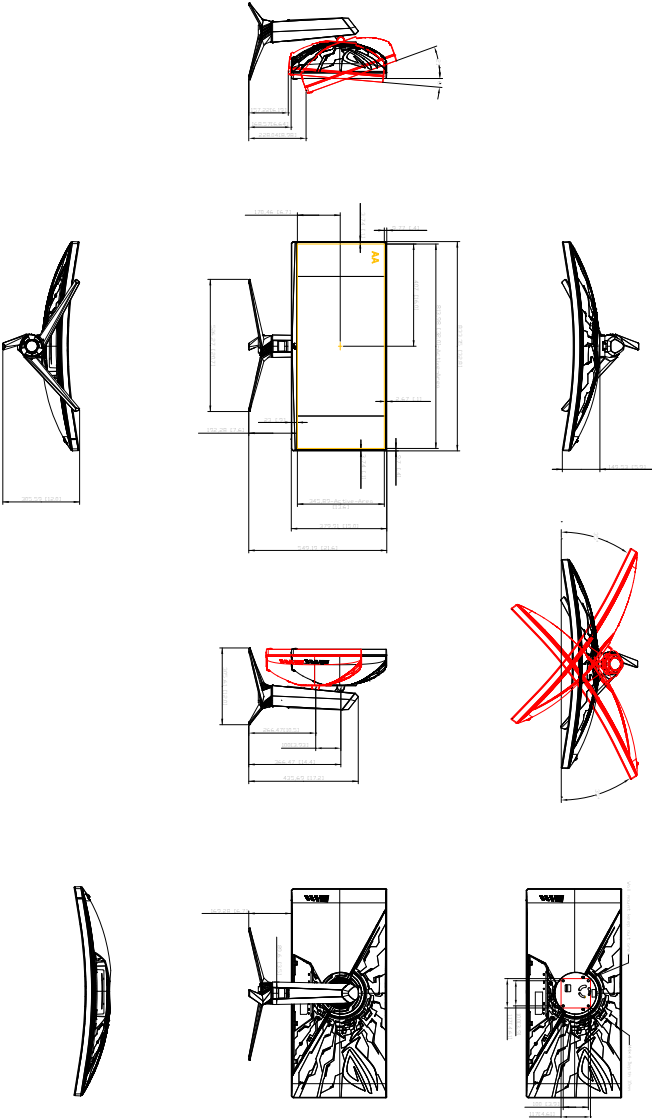
多言語	20 の言語 (英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、ポルトガル語、ロシア語、チェコ語、クロアチア語、ポーランド語、ルーマニア語、ハンガリー語、トルコ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語、タイ語、インドネシア語)
付属品	DP ケーブル、HDMI ケーブル、USB ケーブル、電源アダプタ、電源コード、クイックスタートガイド、保証書カード、LED 投射カバーと変更可能なフィルム、出入力ポートカバー、壁取り付け用ネジ、カラー校正テストレポート、ROG ウェルカムカード
法令準拠と規格	UL/cUL、CB、CE、ErP、FCC、CCC、BSMI、CU、C-Tick、VCCI、PSE、CEL、J-MOSS、RoHS、WEEE、Windows 7 & 8.1 & 10 WHQL、KCC、E-STANDBY、TUV-Flicker Free、TUV Low Blue Light、UkrSEPRO、RCM

*仕様は事前の通知なしに変更することがあります。

3.4 アウトライン寸法

ASUS PG35V Outline Dimension
 *Unit:mm(kinch)

Swivel+/-35 Degree



3.5 トラブルシューティング（よくあるご質問）

トラブル	対応策
電源 LED がオンにならない	<ul style="list-style-type: none">電源ボタンを押してモニターがオンモードであることを確認します。電源コードがモニターとコンセントに正しく接続されていることを確認します。
電源 LED が白く点灯し画面画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none">モニターとコンピュータがオンモードであることを確認します。信号ケーブルがモニターとコンピュータに正しく接続されていることを確認します。信号ケーブルのピンが曲がっていないかどうか点検します。コンピュータを他のモニターと接続して、コンピュータが正しく動作することを確認します。
画面画像が明るすぎる / 暗すぎる	<ul style="list-style-type: none">OSD でコントラストと明るさの設定を調整します。
画面画像が跳ねたり、画像に波模様が入る	<ul style="list-style-type: none">信号ケーブルがモニターとコンピュータに正しく接続されていることを確認します。電気障害を起こす可能性のある電気デバイスを遠ざけます。
画面画像の色に異常がある（白が白に見えない）	<ul style="list-style-type: none">信号ケーブルのピンが曲がっていないかどうか点検します。OSD ですべてのリセットを実行します。OSD で赤 / 緑 / 青の色設定を調整するかカラーを選択します。
HDR コンテンツが正しく表示されない	<ul style="list-style-type: none">入力源が HDR 再生に対応しているか確認してください（システム設定が正しく、最新のソフトウェアがインストールされていること）。コンテンツが HDR エンコード化されていることを確認してください。
4K HDR コンテンツを表示すると、半分の画像が表示されます。	<ul style="list-style-type: none">正しい HDR 操作については、画像のソースでクロマ設定を確認してください。関連する設定は手動で調整してください。問題が解決されない場合は、デバイスの製造元にお問合せください。

3.6 サポートするオペレーティングモード

HDMI 入力

解像度周波数	リフレッシュ レート
640 x 480	60Hz
800 x 600	60Hz
1024 x 768	60Hz
3440 x 1440	60Hz
3440 x 1440*	100Hz

注記：

* カラーフォーマットが色深度 10 ビットまたは 12 ビットの RGB/YUV444 の場合は対応しません。
インターレースおよび色域 YUV420 には対応しません。

DisplayPort 入力

解像度周波数	リフレッシュ レート
800 x 600	60Hz
1024 x 768	60Hz
3440 x 1440	60Hz
3440 x 1440	100Hz
3440 x 1440	120Hz
3440 x 1440*	144Hz
3440 x 1440**	180Hz
3440 x 1440**	200Hz

注記：

* カラーフォーマットが色深度 12 ビットの RGB/YUV444 の場合は対応しません。

** カラーフォーマットが色深度 10 ビットまたは 12 ビットの RGB/YUV444 の場合は対応しません。

インターレースには対応しません。

NVIDIA GPU 対応の G-SYNC (DisplayPort 入力専用) : GTX1070、GTX1080、GTX1080 Ti 以上のような NVIDIA Pascal GPU グラフィックカード。その他の GPU については、直接メーカーにご確認ください。

DisplayPort 入力 -- オーバークロック

解像度周波数	リフレッシュ レート
3440 x 1440*	200Hz

注記：

* カラーフォーマットが色深度 10 ビットまたは 12 ビットの RGB/YUV444 の場合は対応しません。

インターレースには対応しません。

HDR コンテンツは 4K (3840 x 2160) 解像度をターゲットとしていますので、それ以外の解像度は画像が正常に表示されない場合があります。

Over Clocking 機能が初期化するまでお待ちください。この処理には約 40 秒かかります。

Over Clocking 対応の GPU：GTX1070、GTX1080、GTX1080 Ti 以上のような NVIDIA Pascal GPU グラフィックカード。その他の GPU については、直接メーカーにご確認ください。

このモニターは、NVIDIA グラフィックス ソリューションをターゲットとして、NVIDIA G-SYNC テクノロジーに特別に対応しています。



Over Clocking 機能/性能は GPU、表示コンテンツ、表示距離/角度、リフレッシュレート、ユーザーの視覚感度によって異なります。ASUS はこの機能を提供しているにすぎません。この機能を有効にした結果の性能または副効果については、一切保証いたしません。コントラスト率の低下やウォーターフォールなどの結果的な効果は、製品の欠陥によるものではなく副作用です。

ASUS

CE FC



<http://ROG.ASUS.com>